

Press Release

関係各位

2008年8月
テュフズードオートマ株式会社 東京試験所
〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木 2-8-20

2008年9月より振動試験を開始 ～山梨 EMC センター（芦川試験所）にて～

テュフズードオートマ株式会社（本社：東京都稲城市）は、この度、山梨県芦川町にある山梨 EMC センター・芦川試験所を拡充し、新たに振動試験設備を設置いたします。振動試験の業務開始は9月中旬を予定しております。

当社は1989年創立以来、高品質なEMC・電気安全試験を提供してまいりました。より幅広い試験要望に対応するために従来からの設備に加えて振動試験設備を導入し、電子機器の総合環境試験サービス提供を目指します。

振動試験とは

車載電子部品、航空機・船舶用部品、家電・IT機器、産業機器、医療機器など、多岐にわたる製品について、実使用（および輸送など）で加わる可能性がある振動・衝撃を模擬し、その品質に及ぼす影響を評価する試験です。運輸・輸送関連機器はもとより、高信頼性が要求される医療器、プログラマブルコントローラ（PLC）などの需要が多くあります。

当社で振動試験を実施するメリット

山梨 EMC センターは、エミッション試験設備として芦川試験所に世界レベルのオープンサイト3基を有し、上九一色試験所には大型機器のイミュニティ試験が可能な大型電波暗室を備えています。また、東京試験所では車載 EMC 試験、電気安全性試験、テレコム試験を実施しています。今回ここに振動試験が加わることにより、電子機器に要求される主要な試験を網羅した総合試験サービスを提供いたします。

試験可能な規格

基本規格である IEC60068-2-6（正弦波振動）、IEC60068-2-27（衝撃）、IEC60068-2-64（ランダム振動）およびこれらを参照する規格（EN50178、IEC61131-2、IEC60601-2-24 など）に基づいた試験が可能です。その他の規格についても順次、拡大の予定です。

振動試験設備仕様

試験室床面積	30m ² (6mX5m)
試験機型式	VS-600/SA1M (IMV(株)製)
振動数範囲	5 ~ 3000Hz
加振力	600kgf (正弦波) 420kgfrms (ランダム波) 1200kgf (衝撃波)
最大加速度	10G
最大速度	140cm/s
最大変位	25mmp-p

* 上記は無負荷時の性能。実際には被試験体や試験テーブルの重量により制限される。



振動試験室内部

本件に関するお問合せは下記までお願いいたします。
〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木 2-8-20
テュフズードオートマ株式会社 東京試験所
TEL: 044-980-2050 FAX: 044-980-2052
広報担当: 浜野 m-hamano@tuv-ohama.co.jp